

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成20年12月1日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

## 需要面・・・個人消費は、弱い動きとなっている。

大型小売店販売額は前年を下回り、ホームセンター・家電量販店販売額は前年を上回った。(9月)  
乗用車新車新規登録台数、新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額は前年を下回ったが、公共工事請負金額は前年を上回った。(10月)

## 産業面・・・鉱工業は、このところ弱い動きがみられる。

鉱工業生産指数は、季節調整済指数が前月を上回ったが、このところ低水準で推移している。(9月)

## 雇用面・・・有効求人倍率は、厳しい状況が続いている。

現金給与総額、所定外労働時間とも前年を下回った。(9月)

求人倍率は、新規、有効とも前月を下回った。新規求人数は前年を下回った。(10月)

### 需要面の動き

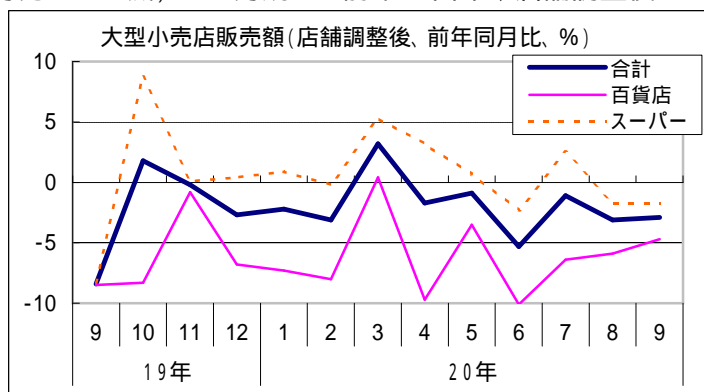
#### 大型小売店販売額(9月)

全店舗の販売額は、46億2,739万円(前年同月比2.9%減)と6か月続いて前年を下回り、店舗調整後も6か月続いて前年を下回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比
合計	462,739	2.9 (2.9)
百貨店	174,376	4.7 (4.7)
スーパー	288,363	1.8 (1.8)

( )内は店舗調整後の数値



#### ホームセンター・家電量販店販売額(9月)

30億7,085万円(前年同月比4.8%増)と7か月続いて前年を上回った。

#### 乗用車新車新規登録台数(10月)

1,534台(前年同月比6.7%減)と3か月続いて前年を下回った。軽自動車が13か月ぶりに前年を上回ったものの、普通車、小型車ともに前年を下回った。

#### 新設住宅着工戸数(10月)

231戸(前年同月比10.8%減)と3か月ぶりに前年を下回った。減少の内訳では、持家の減少(前年同月比13.6%減)が大きかった。

#### 用途別着工建築物工事金額(10月)

13億1,233万円(前年同月比73.3%減)と2か月ぶりに前年を下回った。用途別では、卸売業、小売業(前年同月比97.8%減)等が前年を下回った。

#### 公共工事請負金額(10月)

93億3,700万円(前年同月比1.2%増)と2か月続いて前年を上回った。発注者別の内訳では、国の増(前年同月比47.7%増)が大きな割合を占めた。

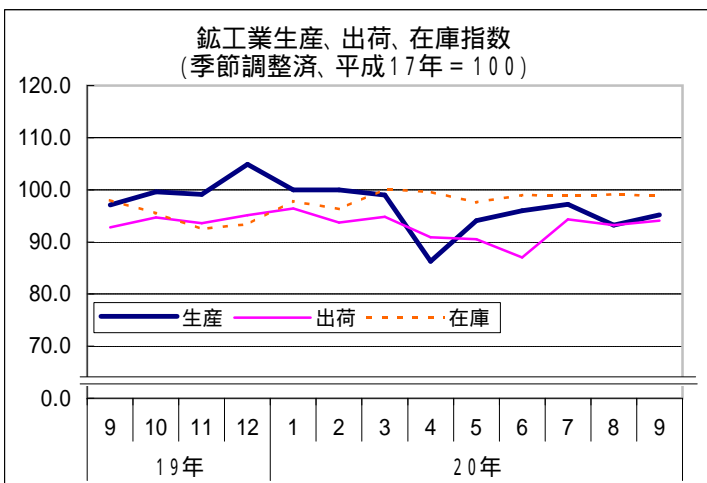
### 産業面の動き

#### 鉱工業指数(9月)

生産指数(季節調整済)は95.2(前月比2.1%上昇)と2か月ぶりに上昇し、原指数は92.9(前年同月比2.9%上昇)と7か月ぶりに上昇した。

内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが5.3%上昇、電子部品・デバイスが4.9%低下、電気機械が3.1%低下、一般機械が7.3%低下した。

在庫指数(季節調整済)は98.8と前月比0.3%低下した。



## 大口需要電力実績(9月)

135,531千kwh(前年同月比9.5%減)と2か月続いて前年を下回り、鉱工業も全ての区分で減少し10.7%減少した。

## 青果物卸売量(10月、鳥取市場)

野菜が1,754t(前年同月比3.1%増)と2か月続いて前年を上回り、果実も1,101t(前年同月比9.9%増)と2か月続いて前年を上回った。

## 漁獲量(10月、境港)

11,375t(前年同月比11.0%減)と5か月続いて前年を下回った。

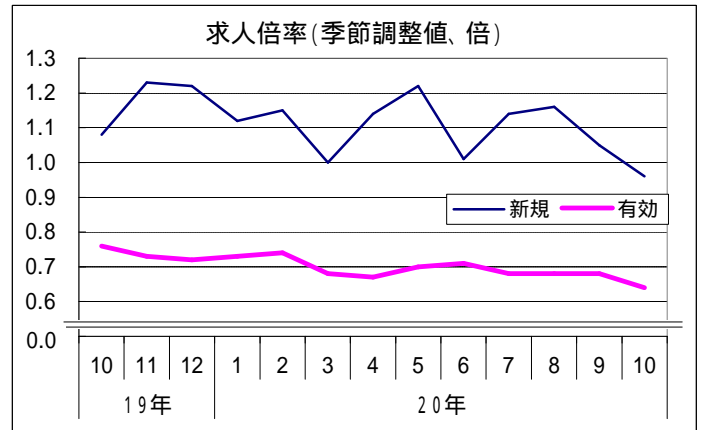
## 雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(10月)

0.96倍(前月差0.09ポイント低下、前年同月差0.12ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,891人(前年同月比11.0%減)と13か月続いて前年を下回った。

### 有効求人倍率(10月)

0.64倍(前月差0.04ポイント低下、前年同月差0.12ポイント低下)と30か月続いて0.8倍を割っている。



## 現金給与総額(9月)

252,547円(前年同月比0.5%減)と2か月続いて前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与は、251,070円(前年同月比0.7%減)で2か月続いて前年を下回った。

## 所定外労働時間(9月)

9.4時間(前年同月比1.1%減)と2か月続いて前年を下回った。主力の製造業は3.1%減となった。産業別の前年同月比では、電気ガス水道業(前年同月比47.2%増)等で前年を上回り、金融・保険業(前年同月比17.2%減)等で前年を下回った。

## 預金・貸出金残高(9月末)

預金残高は、1兆8,466億円(前年同月比1.7%減)と2か月ぶりに前年を下回り、貸出金残高は、1兆1,234億円(前年同月比2.0%減)と25か月続いて前年を下回った。

## 参考

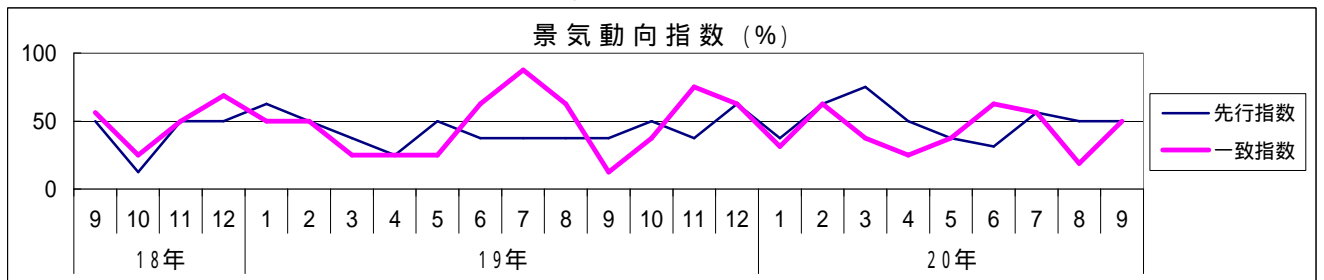
### 鳥取県景気動向指数(9月)

先行指数50.0%、一致指数50.0%、遅行指数20.0%となった。

先行指数は2か月続いて50%となった。

一致指数は50%となった。

遅行指数は2か月続いて50%を下回った。



## 企業倒産(10月)

件数は2件(前年同月比81.8%減)で5か月ぶりに前年を下回り、負債総額は1億3,000万円(前年同月比97.7%減)で2か月続いて前年を下回った。

## 消費者物価指数(10月、鳥取市、総合、平成17年=100)

101.8となり、前月比(0.4%下落)は2か月続いて下落し、前年同月比(2.1%上昇)は12か月続いて上昇した。

## 鳥取県の推計人口(11月1日現在)

594,763人で、前月と比べて152人(0.03%)減少し、前年同月と比べて5,148人(0.86%)減少した。

## 鳥取県企業経営者見通し調査(平成20年11月調査)

平成20年10~12月期は、平成20年7~9月期に比べると景気はきわめて不調で、売上高はやや不調、経常利益は不調である。

平成21年1~3月期は、平成20年10~12月期に比べると景気、売上高、経常利益ともきわめて不調となる見通しとなっている。